



# 家庭教育サポート企業だより

## サポート企業の交流促進を目指して

北海道教育委員会では、家庭教育を支援するための職場環境づくりに取り組む企業等と協定を締結し、相互に協力して、北海道での家庭教育の一層の推進を図るための制度を実施しています。2,646者（令和4年3月末現在）の企業等が協定を結び、「職場の子育て環境づくり」や「地域行事への協力・支援」、「生活リズム向上の取組」など、企業や団体の皆さまの持ち味を生かして、様々な活動に取り組んでいただいているところです。

### 企業等



### 道教委

- 取組1** 職場の子育て環境づくり
- 取組2** 職場見学・体験の実施
- 取組3** 地域行事への協力・支援
- 取組4** 学校行事への参加促進
- 取組5** 生活リズム向上の取組
- 取組6** 「道民家庭の日」等の普及

(1~4・5~6からそれぞれ1項目以上の取組)

### 企業に対する支援

- 協定締結企業等の家庭教育に関する取組をホームページに掲載
- 協定締結企業等に家庭教育に関する啓発資料を配布
- 協定締結企業等が従業員のために開催する研修会に講師を派遣

令和3年度からは、北海道サポート企業等の皆様の交流促進を目的に、「北海道家庭教育サポート企業等オンライン懇談会」を実施し、取組のさらなる充実と企業とのネットワーク化の推進に努めています。

懇談会においては、教育局が望ましい生活習慣や学習習慣の定着に向けた道教委の施策や、それぞれの地域で実施されている地域と学校が連携した事業について説明するほか、御参加いただいた企業のみなさまが小グループに分かれ、本制度の趣旨を捉えた取組について情報交流を行なっていただいております。今号では、道東地方の4教育局が合同で行ったオンライン懇談会の様子を紹介いたします。

【発行元】北海道教育庁生涯学習推進局社会教育課

電話：011-204-5994 メール：kyoiku.seigaku1@pref.hokkaido.lg.jp

HP：<https://manabi.pref.hokkaido.jp/wa/dokyoi/sgg/support/>

検索ワード：



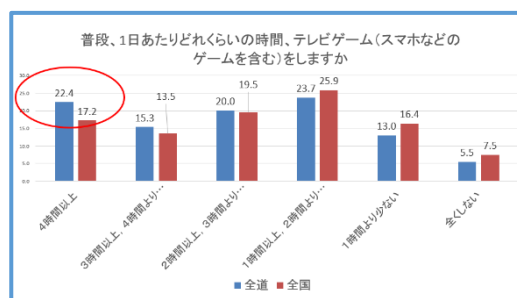
## 令和4年度（2022年度）道東ブロック

# 家庭教育サポート企業等交流会

令和5年2月16日（木）に十勝、オホーツク、釧路、根室の4つの管内から20者が参加し、オンラインで交流会を実施しました。本交流会では、情報提供、実践発表等を行い、子どもの望ましい生活習慣や地域の貢献のあり方について理解を深めましたので紹介します。

### 1. 情報提供

令和4年度の全国学力・学習状況調査の結果（小学校6年生）から「普段（月から金曜日）1日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム（スマホなどのゲームを含む）をしますか」等、家庭での様子が分かる質問とその回答結果をグラフにして説明しました。



### 2. 実践発表

十勝管内の株式会社オカモトパブリックビジネスカンパニーのカンパニー長である角藤智哉さんとオホーツク管内の滝上郵便局の局長である浅井秀樹さんが、それぞれの企業で取り組む家庭教育支援や地域貢献の実践について発表してくださいました。

参加した企業からは、「自社で取り組めていない事例の紹介から刺激を受けた」「社員と家族、地域住民を大切にしている具体的な活動に触れることができた」などの感想が出されたほか、「各家庭の子どもたちへのサポートにどのように会社が取り組むべきか知りたい」「企業が取り組む、社員のための家庭教育実践の内容を簡単に閲覧できる環境があれば嬉しい」などの要望も寄せられました。



オカモトビジネスカンパニー 角藤 智哉 氏  
「社員の成長」と「家族の支え」が企業の大切な経営資源（人的資本）と考え、実践していることについて説明。



滝上郵便局 浅井 秀樹 氏  
郵便局の建物を地域住民向けに開放し、地元小学生の冬休み作品展等を行っていること等を発表。



### 子どもたちの『スポーツ・文化活動』を支えるサポーターを募集します！

道教委では、道内の公立学校で行われる「部活動」や、各地域で部活動に代わって行われる「地域クラブ活動」の指導者の候補者として登録していただける方を募集します。（近日開始予定）

スポーツや文化活動の経験があり、子どもたちへの指導が可能な方は、北海道の子どもたちのために、サポーターバンクへの登録を御検討ください。



詳しくは ↑